

思い出アルバム

思い出アルバム

モルモットと生きる 託麻南小学校1年生

1年生は、3びきのモルモットのお世話をしています。ちっちゃくて、ほそながいのが「シロちゃん」。ミミにすこしくしろいところがあって、ふつうの大きさの「モコちゃん」。いちばん大きいのが「ユキちゃん」です。

6月に、がっこうにやってきました。どうぶつえんの先生に「モルモットが、楽しくすごせるばしょをつくることのできる」と教えてもらいました。楽しくあそべるように、かいだんやすべりだいがついた家をつくりました。



お世話をしていると、じょうずにだっこできるときとできないときがありました。「どうしてかな?」と考えて、じょうずにだっこするほうほうを見つけました。やさしくせなかをなでておちつかせてから、そっただっこをすればじょうずにできます。

お世わは、クラスの中で「モルボラ」をほしゅうし、ひる休みにしています。おへやのそうじ、水やり、えさやりをしています。3びきを、ちがうへやでかかっていたら、さみしそうだったので、3がっきは2組でいっしょにお世わをしています。



FM79.1 熊本地震から10年 5月号テーマは! 熊本市中央区幸島町8-23 熊本シティエフエム 「子ども新聞」係 TEL: 096-323-6611 FAX: 096-323-6622 E-mail: radio-kids@fm791.jp

学校がお休みのときは、PTAの「モル部」のみなさんのいえでホームステイをしています。たくさんのお世話をしました。「キーキー、プイプイ、グルグル、クルクル」とはなします。こえをきいていると、あまえているとか、こわがっているというのわかるようになりました。1年生は、3びきのモルモットとふれあうなかで、生きることをかんじています。



ここもチェック

昨年度は、ヤギを飼育していました。3月にお母さんやぎのふるさとに帰っていましたが、お盆と年末年始に、たくまのみなが生まれた託麻南小学校へ里帰りをしました。エサをあげたり、なでたり、たくさん遊びました。



意外とハマる!? 株式会社 永野商店 空きびんは、みんなで楽しくリサイクル。 永野商店 検索

歴史を受け継ぐ やぶさめ子ども塾 馬に乗りながら弓を引き、まことに矢を当てる流鏑馬(やぶさめ)。熊本では、約400年前から、武田流騎射流鏑馬が受け継がれてきました。 NPO法人武田流流鏑馬保存会では、子どもたちに受け継いでいこうと「やぶさめ子ども塾」を開いています。今年度は、小学校3年生から中学校2年生の17名が取り組みました。3月に演武大会が行われ、修了証書が渡されました。

台湾の小学生と交流 高平台小学校 6月に、台湾から大龍國民小學校の5年生(7名)と6年生(9名)が、高平台小學校にきてくれました。 6年生は楽しんでもらえるように活動を3つ考えました。「日本の文化を体験する」「日本のむかし遊びをする」「ミニゲーム」。 お昼は、給食をいっしょに食べました。お話をしたり、タブレットにまとめていた日本のことを紹介したり、名前カードも渡しました。 交流は続きます。2026年になって年賀状を送ると、大龍國民小學校からは年賀状と版画が送られてきました。この版画は、郵便局での展示を予定しています。台湾の子ども達の心を感ずることを目指しています。

わたしたちの「やりたい!」を実現 川上小学校6年生 6年生は、11月に北区長との意見交換会に参加しました。「川上校区をもっと明るく、きれいにしたい」「交通安全をゼロにしたい」という思いから、3つの企画を提案しました。 ・ゴミ分別ビンゴゲーム ・ゴミ拾い&雑草抜き ・交通安全メッセージカードの配布 これら3つの「やりたい!」を、1月のどこかで実現することができました。なんと6年生の声を聞いた地域の団体・企業・PTAが応援してくれたのです。 これからも応援してくれるみなさんといっしょに、小学校から地域活動を提案していきます。

手をあげて 車にアピール 「わたります!」 龍田西小学校4年生 チャレンジ! ちゃんかけごま ひごちゃんかけごまは、約400年の歴史がある工芸品です。江戸時代は、武士の子ども達のあそび道具でした。現在は、熊本無形文化財に指定されています。 ひごちゃんかけごまに取り組み「佐藤兄弟」が、4年生に教えにきてくれました。 まずは、ひごごまをお腹の辺りで固定し、ひもにそって下に落とすしながら、ひもの上で回すことから始まりました。これが難しい。肥後ちゃんかけごま保存会のみなさんにも手伝ってもらいながらチャレンジしました。 基本となる技は約25種類。「ツバメ返し」「ウグイスの谷渡り」「こいの滝登り」といったアクロバティックな技もあります。